

# 磐城時報

三夕 日刊  
編輯兼發行所 石城郡平町新屋町十四  
印刷所 石城郡平町新屋町十四  
電話 二五〇  
郵政掛號 第三三三三號  
定額 一月一元二角五分 三月三元五角 半年六元 一年十二元  
廣告料 一行一文字一ヶ月 金拾五銭  
一ヶ月以上 金拾五銭  
一ヶ月以上 金拾五銭  
一ヶ月以上 金拾五銭  
一ヶ月以上 金拾五銭

## 平水擴張工事で 委員の日當だけが增加

### 第二小學校に寄附 二日一圓五十銭が一圓になる

平水道擴張工事は委員會が、平町五丁目五丁目佐々木龜太郎氏に於て主務省が査定した三十三萬圓を二十六萬圓に大減額した事既報の如く、右削減は全堅助氏は大寒暖計、舊城跡酒井部俸給、人夫賃、物價等の單價を引下げた結果であるが、清一郎氏は椰子の實、田町大塚に奇怪な事には町會議員の工事監督の日當のみは單價一日一圓五十銭を二圓に上げた結果九百十二圓の報酬が三倍以上の三千八百圓に増加した、即ち五年度は二百九十三日分で三百六十九圓五十銭であつたのを二圓に引上げた上延人員を増加したので八百四十八圓となり、六年度は三百六十五日で五百四十七圓であつたのが千九百六十圓に増加された。委員の日當一日一圓五十銭は決して高價なものではないであらうが、豫算全部の單價を引下げたのに委員の日當のみ引上げたのは常識的に考へて誤解を招くおそれがあると思ふものは眉をひそめてゐる、更裁案には應じ兼ねるといふことに材料契約のため委員が出張する費用として五年度五百圓、六年度三百圓を新に設けた事も注目して價するものであらう。

## 平理髮組合 署長の仲裁を拒絶

### 平理髮組合の紛擾については既報の如く荒井平警察署長が宮川幸吉が平鐵道調髪所に出張せしむる人員を一名とし、同所では調髪不可能なる客に對しては二圓の理髮券を發行し町内一般の理髮所で之を取扱ふこと、いふ仲裁案を提出したが、組合側では幹部が協議の結果署長の仲裁案には應じ兼ねるといふことになり、二日署に出頭仲裁を拒絶し他くまで宮川氏の營業を不能にする目的で運動を開始することになつた。

## 平町平安會

安會は三日午前十時から開催平藩士にして戊辰戦後當時戦病死したものを、法會を町長善寺において營んだ。

## 青年雄辯會

年團主催の郡下青年雄辯大會は來る十三、十四の二日間平町第三小學校に開催するが、當日は久留島武雄氏も臨席する等。

## 梨品評會

石城郡農會の第三回梨果荷造卸賣品評會は來る五、六、七の三日間平町内郷、赤井、小川、神谷、好間見の各町に開催されるが、平、方面から多數出品の由。

## 成績品展覽會

第二小學校では夏期休業中三四日二日課題成績品展覽會を開催する。

## 植田市場許可

郡植田町では産業組合組織による植田市場を設置すべく豫て縣に免許願ひ出中の處一日つき小柳知事から南市場規則第二條により免許されたが、同市場は出資口約三千、資本金九萬圓、一、三十圓の拂込で、今秋豫めから開始するが、代表者は町長宮川氏である、これにより縣下には八南市場が出来た譯だ。

## 最近炭礦方面に増えた 營養不良の乳兒

### 母體の營養不良が原因 某炭礦醫務局員談

常磐地方の炭礦従業員は炭界不況の余波をうけて極度に生活を脅威された結果遂に乳兒の死亡率に大影響を及ぼし、最近福島、磐城、古河、入山の各大炭礦病院の死亡診断書が大部分、即ち一日平均五十名内外は乳兒の營養不良による死亡で、醫務當局を驚かしてゐる、右につき某炭礦の醫務局員は語る。

## 按摩業違反

播磨小郡下宿屋會津屋方止宿按摩業三橋善造(四八)は免許を受けず平陽女學校酒井ミツ子氏外四名に指壓療法を行つた事發覺平署で取調中である。

## 武道選手豫選

神宮で舉行される全國警察官武道大會に出席する本縣豫選に加入の選手は三日正午から平警察署で行つた。

## 町内美化

四倉小學校では三日尋常五年生以上が各受持教師の指導で全町の美化運動を行つた。

## 四倉校同窓會

四倉小學校同窓會は八日午後一時より同校講堂に開催する。

## 大山祇神社祭典

四倉町宇志津大山祇神社の橋は工費三百圓で改築中の處落成、來る九日大祭典を行ふ。

## 泥棒して逃走

若松市川原町田生り當時住所不定無職鈴木清次(三八)は去月二十三日石城郡湯本町宇賀海旅人宿岩手屋方に投宿料を踏倒して逃走する行きのがけの駄賃に投宿してゐた東京府下瀧の川町林井修次郎所有金を盗取したこと發覺二日平署に檢舉された。

## 無分別な父親

平町胡摩澤會川勝平は一昨年二歳になる子供幹夫(四ツ)を石城郡内郷村大字御厩菅本美雄方に養子として與へたが、勝平は我が子戀しさの余り時々菅本方を訪れて幹夫に會ひ、俺はお前の父さんと言ふので菅本夫婦は自分等こそ養子の幹夫から父さん、母さんと呼ばれたのに勝平が來て實父だと吹き込んで困窮の結果出離期は例年に比し約一、二倍を寄せつけなくなつた。勝平は菅本夫婦を恨み三週間は八月十五日百代言に頼んで菅本方に幹夫を中生種は八月二十二日、晩生種を待つて慰料請求するに至つたので、菅本夫婦も遂に呆れば例年に比し約一割増収の二日平人事相談所に出頭し幹夫を見込み、二十日當日の氣温サチ子さんが四百廿四票で當選を實父勝平に返すことになつた最高二十八度五分、最低二十度獲得した。

## 江名青年會

石城郡江名町青年會では七日午前九時から同町小學校に總會を開く。

## 石城稻作況

縣立農事試験場石城分場調査の九月一日現在の石地方の水稲作況は今年は濃度高く日照時豊富なる爲稲の發育良好にして例年に比し生長促進した。草丈分蘗共に増し生長促進した。結果出離期は例年に比し約一、二倍を寄せつけなくなつた。勝平は菅本夫婦を恨み三週間は八月十五日百代言に頼んで菅本方に幹夫を中生種は八月二十二日、晩生種を待つて慰料請求するに至つたので、菅本夫婦も遂に呆れば例年に比し約一割増収の二日平人事相談所に出頭し幹夫を見込み、二十日當日の氣温サチ子さんが四百廿四票で當選を實父勝平に返すことになつた最高二十八度五分、最低二十度獲得した。

## 農業質疑大會

石城郡農會主催農業質疑大會は四日午後一時から好間村役場で開催柴田、青山兩技手、神谷村農事試験場から稲田技手、米穀検査所から名取川所長、養蚕同業組合より佐久間氏出席すること。

## 四倉市場取引

四倉市場二日取引は總額二千四百四圓で最高二圓四十五銭、最低一圓七十銭、平均二圓九銭で、二十二掛であつた。

## 町内美化

四倉小學校では三日尋常五年生以上が各受持教師の指導で全町の美化運動を行つた。

## 印刷物は 加納活版所へ

平町郡養蠶同業組合では繭價暴落による農村情況の對策を講ずることとなり、過般來より副業奨励、その他に關し協議中であつたが、先づ繭繭を整理して加工購買することは最も策となして來る九月五日より十月十五日まで郡内各町村で繭繭加工講習會を開催するに決定した。

## 盆踊優勝旗は 七歳の少女へ

浪江の懸賞當選

## 平局落成式

六日新屋で  
平郵便局新廳舎は内部の工事も完成したので六日より新屋で落成式を舉行。

## 平の傳染病

平町における傳染病患者は今夏來績發し八月中は十数名に達し財界不況の折柄三萬町民は特に不安に襲はれて居たが、町當局並に町民が一致してこれが撲滅に努めた結果、二日現在では腸チフス男一名、女四名、計五名、赤痢男二人、女三人、計五人、合計十人に減じた、但しチフス患者中三人は重症である。

### 上官接待費

一 俸給者生

昨今何處の農村に出張して「けふはお役人様の様な月給取りに限りませぬ」といふ話も聞かれない。給取りの生活の脅威を感じない。私共の生活は矢張り世間並に不景氣の底生活に喘いでいる。その原因の一つをこゝに照會して見たい。

これが少ない月でも二回乃至三回は必ずある。一回の夕飯接待費が二圓から三圓五圓、それを俸給から差引かれる。私共のやうに旅費が四圓、五十圓の薄給者にとつては痛手であり、甚だ迷惑千萬なことがある。

によつて浮ぶものは獨り私共ばかりでなく縣下何百かの俸給小役人が(しかもみんな知事の家來だ)あることをお忘れなきやう願ひしたい。

<b>梅毒</b>	<b>腸胃</b>
皮膚病	腸胃病
淋病	胃腸病
婦人病	腸胃病
専門	専門
院	村松
科	科
醫	醫
七〇一	七〇一

### 貸切は

他の追従を許さざる 破額最低料金の 磐城タクシー

平 驛 前

電話四五四番

平新川町十九

## 木村病院

電話一六四

産科 院長 木村寅次郎  
婦人科 女醫 木村コウ  
内臓外科 醫學士 松永憲一  
整形外科 醫學士 萩原駿二  
藥局 東京藥學士 萩原駿二

### 貸家

平町字新川町十七番地  
商店向き(家賃十七圓)  
同字新川町三十一番地  
勤人向き(五圓五十錢)  
同二階建(六圓五十錢)  
同字新川町三十三番地  
商店向き(一ヶ所)  
御希望の方は左に御相談下さい  
平町字新川町  
**中野勇吉**  
電話百三十三番  
鼻の薬「チクノール」  
平五 山野邊藥局

平町田町(電話五二三番)

**高久病院**

醫學士 高久忠雄  
新醫學士 赤羽清  
藥劑士 佐竹菊雄

内科小兒科 外科花柳病科  
耳鼻咽喉科 レントゲン科

ラヂウム温灸器  
胃腸病の必治法  
一貫や三貫らくく肥る世界的健康法

特約治療部  
福島縣平町白銀町九  
**志賀齒科醫院**  
福島縣平町白銀町九  
産婆 關口悦子

「温灸治療法」百三十頁の美本無代進呈

### 貸家廣告

平町三丁目二八番  
元鈴木はきもの店  
二階建土蔵、店、勝手、座敷、煉瓦倉庫附及水道 其他附屬品一切  
右御希望の方は當店へ御來談下さい  
鈴木宅

外科専門 X光線科  
上田外科醫院  
電話一二九番  
入院應需

**吉田眼科病院**  
平町紺屋町  
電話六八番

滋養、強壯劑として愈々好評  
偉大なる藥酒 **栗守酒**  
朝の一盃は精力の源泉、晩の一盃は休眠の助力  
栗守酒特約店 **大平屋藥店**  
代價八日分壹圓九十錢 平町一丁目一電四六三

吸入用酸素酸素吸入器  
正確体温器寒暖計

特約店 磐城平町 開内藥局  
電話四〇番

謹告  
亡兒昌新益に相當候へども甚だ勝手乍ら一切の御贈與一切御辭退申上度此段御願申上候  
平町字三丁目  
**山田勇太郎**

天瑞院新盆に相當り候へ共時節柄提灯其の他御贈與御辭退申上度甚だ勝手乍ら以紙上御通知申上候  
平町田町  
松月堂 **金子重次**

生花商 友  
平町字一丁目(電話三三六番)  
丹後澤舟遊會  
丹後澤鯉養育所  
八田與市